

# 令和6年度 東京都立看護専門学校

## 一般入学試験募集要項

### 看護学科（3年課程）

本要項は、都立看護専門学校看護学科（3年課程）の令和6年度一般入学試験募集要項です。  
なお、都立看護専門学校看護学科（3年課程）の入学試験には、このほかに「推薦入学試験」及び「社会人入学試験」があります。

#### 1 募集人員

学校名	入学定員	備考
広尾看護専門学校	80人	入学定員には、推薦入学試験及び社会人入学試験による入学者（50パーセント程度）が含まれています。
板橋看護専門学校	80人	
荏原看護専門学校	80人	
府中看護専門学校	80人	
北多摩看護専門学校	120人	
青梅看護専門学校	80人	
南多摩看護専門学校	80人	

#### 2 受験資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、令和6年3月31日までに18歳に達する者

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校（中高一貫校）を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含みます。）
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者及び令和6年3月までにこれに該当する見込みの者（下記のいずれかに該当する者）

- ・ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（本資格により出願を希望する者は、令和5年11月24日（金曜日）までに東京都保健医療局医療政策部医療人材課（電話番号：03-5320-4442）へお問い合わせください。）

※ 期日までにお問い合わせのない場合は、出願を受け付けません。

- ・ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ・ 指定された専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ・ 文部科学大臣の指定した者
- ・ 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した者
- ・ 都立看護専門学校入学試験における個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者

（本資格を希望する者は、令和5年12月1日（金曜日）までに東京都保健医療局医療政策部医療人材課（電話番号：03-5320-4442）へお問い合わせください。）

※ 期日までにお問い合わせのない場合は、出願を受け付けません。

#### 3 出願書類

次の書類を願書受付期間内に郵送してください（書類が不足している場合は受け付けません。）。作成に当たっては、「出願書類記入及び提出上の注意事項」（4ページ）を参照して

ください。

なお、提出後の書類の返却は行いません。

- (1) 入学願書・併願希望票兼同意書・領収証書添付票（同封の用紙）
- (2) 調査書（高等学校又は中等教育学校の所定の様式。ただし、令和6年3月卒業見込みの者は3箇月以内発行のもの）
  - ※ 高等学校又は中等教育学校を卒業後5年以上経過し、調査書の提出が困難な者は、高等学校又は中等教育学校の卒業証明書を提出してください（卒業証書、大学の卒業証明書は不可）。
  - ※ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者は、合格証明書を提出してください（合格証書は不可）。
  - ※ 高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者は、合格見込証明書を提出してください（最終合格者のみ、入学までに合格証明書を提出してください。）。
  - ※ 出願書類に記載の姓と現在の姓が異なる者は、旧姓が記載された住民票（マイナンバーの記載のないもの）又は戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）を提出してください。
- (3) 一般入学試験受験票（同封のはがき）
- (4) 連絡用住所・氏名シール（同封のシール3枚とも）

#### 4 入学考査料

13,600円

- (1) 納付方法  
同封の納付書により、東京都公金を納付できる金融機関（7～8ページ）の窓口で納付してください。ATMや学校の窓口では納付できません。  
なお、納付された入学考査料は返還しません。
- (2) 納付書記入方法  
納付書の太枠部分へ、住所、受験者氏名及び志望校を明記してください（表面3か所）。  
※ 納付書に印字されている「福祉保健局医療政策部医療人材課」は、「保健医療局医療政策部医療人材課」と同一です（組織改正により名称が変わりました。）。
- (3) 領収証書  
入学願書の受付の際に必要なとなりますので、入学考査料納付後は、入学願書の領収証書添付票に貼り付けてください。

#### 5 願書受付期間

令和6年1月4日（木曜日）から令和6年1月10日（水曜日）まで

- ※ 必ず同封の封筒を使用し、志望校（併願を希望する場合は第1志望校）へ、郵送で提出してください（消印有効）。

## 6 試験日程、試験方法、試験会場及び合格発表

		日程等	試験方法	試験会場
第一次	試験	令和6年1月21日（日曜日） 午前9時から午後0時15分まで （午前8時15分から8時35分までに入 室してください。）	<b>学科試験</b> 国語総合（ただし古典を 除く）、数学Ⅰ、コミュニ ケーション英語Ⅰ  ※ 解答はマークシート 方式です。HB又はB の鉛筆（シャープペン シルも可）とプラスチ ック消しゴムを持参し てください。	第1志望校
	合格 発表	令和6年1月23日（火曜日） 午後3時 ※ 郵送による結果通知は行いません。	/	
第二次	試験	令和6年1月26日（金曜日） 午前9時から午後1時まで（予定） ※ 集合時間や終了時間は、学校により異 なります。詳細は、第一次試験当日にご 案内します。	<b>人物考査</b>  適性等について、第一 次試験合格者に対して面 接を行います。	第一次試験 合格校※
	合格 発表	令和6年2月7日（水曜日） 午前10時 ※ <u>合格者及び補欠者のみに通知を送付し ます。</u>	/	

**※ 併願校での第一次試験合格となった場合に、誤って第1志望校へ来校した場合の受験は認められません。**

### <合格発表>

医療人材課からのお知らせ

合格者受験番号一覧を受験校に掲示するとともに、東京都保健医療局ホームページ「医療人材課からのお知らせ」に掲載します。

※ 併願校での第一次試験合格となった場合、第1志望校及び併願校のどちらにも受験番号が掲載されます。



なお、このホームページによる第二次試験合格者受験番号一覧の掲載は、合格発表の公示に代わるものではありません。必ず、第二次試験受験校の掲示又は通知により確認してください。読み違い等を理由とした入学手続締切後の手続は一切認めませんので、十分注意してください。

**※ 合否に関する電話での問い合わせには、一切応じません。**

## 7 入学手続

合格者には、各学校から入学手続方法を通知しますので、令和6年2月22日（木曜日）までに入学手続を完了してください。この手続が完了しないと入学できません。

なお、入学手続には保証人が必要となります。

## 8 その他

入学を希望する者で身体等に障害があり、受験上又は修学上の配慮を必要とする場合は、出願前に志望校又は東京都保健医療局医療政策部医療人材課に相談してください。

### 《 試験成績の提供について 》

受験生のうち希望者は、試験の成績通知を受領することができます。  
なお、請求方法等の詳細は、第一次試験当日にお知らせします。

## ☆ 出願書類記入及び提出上の注意事項 ☆

### 1 入学願書

- (1) 記入例（9ページ）を参照し、黒ボールペンで記入してください。
- (2) 記入した住所に変更が生じた際は、直ちに志望校へ連絡してください。
- (3) 職歴等社会経験欄が不足する場合は、別に記入して添付してください。

### 2 受験票

- (1) 郵便番号、住所（何々方まで）及び氏名を記入し、323円分（速達料を含みます。）の切手を貼り、提出してください。  
また、裏面に氏名及び志望校名を記入してください（試験会場となります。）。
- (2) 令和6年1月17日（水曜日）までに受験票が返送されないときは、志望校にお問い合わせください。

### 3 その他

- (1) 調査書について、開封されたものは無効とします。
- (2) 出願に当たっては、別紙「提出書類チェックリスト」もご活用の上、必要書類に不足がないか確認してください。

## ☆ 入学試験に当たっての注意事項 ☆

- 1 試験会場への交通機関、所要時間等は、各自で十分確認しておいてください。  
また、学校には駐車場がありませんので、車での来校はご遠慮ください。
- 2 一次試験当日に事故や天候不良により公共交通機関に大規模な影響が出た場合、試験開始時間の繰下げ、又は翌日に延期する場合があります。試験の実施については、令和6年1月19日（金曜日）午後6時以降、受験票表面「入学試験情報」よりご確認ください。
- 3 入学試験時の宿泊施設のあつせん、案内等は一切行いません。
- 4 試験当日、学校の周辺で料金を取って合否電報等を扱っている者があっても、学校とは一切関係ありません。そのため、事故が生じた場合も、一切の責任を負いかねます。**
- 5 社会情勢により試験日程が変更となる場合は、東京都保健医療局ホームページでお知らせします。

## ☆ 個人情報の取扱いについて ☆

都立看護専門学校では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- 1 受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続を行うために、志望校及び東京都保健医療局医療政策部医療人材課において使用します。  
また、入学者のみ、教務関係（学籍、修学指導等）及び学生支援関係（健康管理、就業支援等）に使用します。
- 2 上記業務において、東京都保健医療局より一部の業務の委託を受けた業者が、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、その全部又は一部を使用することがあります。
- 3 試験結果は、今後の入学者選抜方法の検討資料等に使用します。

## ☆ （参考）その他の入学試験 ☆

都立看護専門学校7校では、一般入学試験以外に、推薦入学試験及び社会人入学試験を実施しています。

募集要項を郵送で希望する場合は、返信用封筒（角2の封筒に自分の住所・氏名を書き、返信用の切手（募集要項2種類までは390円）を貼り付けたもの）を同封し、志望校又は東京都保健医療局政策部医療人材課へ「推薦入学試験募集要項希望」又は「社会人入学試験募集要項希望」と明記し、請求してください。

### 【推薦入学試験】

#### 1 受験資格

次の(1)～(3)の全てに該当し、高等学校長又は中等教育学校長が責任をもって推薦できる者

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 調査書について、下記の①から③まで全ての要件を満たす者
  - ①調査書による学習成績概評がB段階以上である。
  - ②国語、数学、外国語及び理科の4教科の「評定平均値」が各教科とも3.0以上である。
  - ③国語、数学、外国語及び理科の4教科の「評定平均値」を加算した値が14.0以上である。
- (3) 卒業後、看護師として都内に就業する意思がある者で、合格した場合は、入学することを確約できる者

#### 2 願書受付期間

令和5年10月2日（月曜日）から令和5年10月5日（木曜日）まで

#### 3 試験日程

令和5年10月20日（金曜日）

## 【社会人入学試験】

### 1 受験資格

次の(1)～(4)の全てに該当する者

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含みます。）及びこれと同等以上の学力を有する者
- (2) 卒業後、看護師として都内に就業する意思がある者で、合格した場合は、辞退せず入学することを確約できる者
- (3) 令和6年3月31日までに満25歳に達する者（平成11年4月1日以前に生まれた者）
- (4) 次のアとイのいずれかに該当する者
  - ア 令和5年4月1日以前から引き続き都内又は隣接4県（埼玉、千葉、神奈川及び山梨県）に住所を有する者
  - イ 令和5年4月1日以前から引き続き都内又は隣接4県（埼玉、千葉、神奈川及び山梨県）で就業している者

### 2 願書受付期間

令和5年9月11日（月曜日）から令和5年9月14日（木曜日）まで

### 3 試験日程

第一次試験 令和5年10月1日（日曜日）

第二次試験 令和5年10月20日（金曜日）

## ☆ 都立看護専門学校一覧 ☆



学 校 名	住 所	電話番号
広尾看護専門学校	東京都渋谷区恵比寿二丁目34番10号	03-3443-0642
板橋看護専門学校	東京都板橋区栄町34番1号	03-5943-7040
荏原看護専門学校	東京都大田区東雪谷四丁目5番28号	03-3727-2961
府中看護専門学校	東京都府中市武蔵台二丁目27番地の1	042-324-6411
北多摩看護専門学校	東京都東大和市桜が丘三丁目44番地の10	042-567-0331
青梅看護専門学校	東京都青梅市大門三丁目14番地の1	0428-31-9051
南多摩看護専門学校	東京都多摩市山王下一丁目18番地1	042-389-6601

※ 広尾看護専門学校では、現地にて改築工事を計画しています。改築期間中の仮校舎での運営は、東京都立松沢病院敷地内（世田谷区上北沢二丁目）で、令和6年度から予定しています。

（発行元）

東京都保健医療局医療政策部医療人材課  
東京都新宿区西新宿二丁目8番1号  
電話番号：03-5320-4442







記入例

入学願書

志望校名を記入する。

記入しない

受験番号

※学校使用欄

(西暦で記入) 2024年1月6日

(西暦で記入)

東京都立 ○ ○ 看護専門学校長殿

2023年12月撮影

ふりがな

かんがく はなこ

写真貼り付け欄

志願者氏名

看学花子

(楷書で戸籍のとおり記入してください。)

旧姓 ( )

写真は上半身無帽、正面で、出願前6か月以内に撮影したもの

生年月日

2006年3月3日 (18歳)

(西暦で記入)

(2024年(令和6年)3月31日現在の満年齢を記入)

たて4cm×よこ3cm

志願者住所

〒163-8001

東京 (都)・道・府・県

新宿区西新宿2-8-1

(寄宿などをされている場合、何々方まで記入してください。)

大江戸方

電話番号

※日中連絡の取れる電話番号を必ず記入してください。 ① TEL XXX-XXX-XXXX ② TEL 090-XXXX-XXXX

メールアドレス

juken\_ippan-1 @ ○○○.jp

ハイフンとアンダーバー、類似の英数字(ゼロとオー、イチとエル等)の区別ができるよう丁寧に記入する。

志願課程学科

看護専門課程 看護学科 (3年課程)

(学校所在地)

(正式名称)

年 月 東京 (都) 道 国 公 立 ○○ 学園 高 等 学 校 全 日 制 普 通 科 卒 業 中 等 教 育 学 校 定 時 制 通 信 制 卒 業 見 込 み

学 歴

年 月

設置主体を○で囲む。

年 月

高等学校又は中等教育学校を卒業後、その他の就学歴があれば記入する。

年 月

高等学校卒業程度認定試験に合格した(見込み)の場合は、合格(見込み)年月を記入する。

職 歴 等

自 至 年 年 月 月

(勤務先)

在職年数 年 月

社 会 経 験

自 至 年 年 月 月

高等学校又は中等教育学校を卒業後、就業したことがあれば記入する。(在学中のアルバイトは除く。)

在職年数 年 月

(西暦で記入)

自 至 年 年 月 月

在職年数 年 月 ※直近

志 願 理 由

(看護の道を選んだ理由)

看護の道を選んだ理由を具体的に記入する。これまで熱中して取り組んだことも記入して構いません。

注) 記入は黒のボールペンを使用してください。消せるボールペンは使用しないでください。訂正する場合は、誤記入を二重線で消し、余白部分に訂正してください。

併 願 希 望

(有)・無 (どちらかを○で囲み、有の場合は併願希望票兼同意書に必要事項を記入してください。)

《学校使用欄》

高校種別	高校コード	卒業年度	課程別	最終	併願
1・2・3					

写真裏面に氏名を付ける。

《学校使用欄》

# 都立看護専門学校間の 併願制について

都立看護専門学校の一般入学試験では、都立看護専門学校間での「併願制」を導入しています。1回の受験で合格の可能性が高まる制度ですので、併願制の利用をぜひご検討ください。

(第一次試験合格発表時)

第1志望校の第一次試験で不合格となった場合に、併願校の求める基準点を満たしているときは、併願校での第一次試験合格とみなし、併願校で第二次試験を受験できる。

(最終合格発表後)

第1志望校で補欠となった場合に、第1志望校では欠員が生じず、併願校で欠員が生じたときは、併願校への入学資格を得ることができる。

※ 都立看護専門学校は、7校とも3年課程で、看護師国家試験受験資格取得に向けたカリキュラムはほぼ共通です。授業料や奨学金制度等も同様です。

## ☆ 併願制の利用を希望する場合 ☆

### 【出願に当たって】

入学願書の併願希望欄の「有」へ○をつけた上で、併願希望票兼同意書へ記入してください。併願制の適用対象となった場合は、提出された入学願書等の情報について、併願校へ引き継ぎます。

併願を希望する場合、第一次試験合格発表時から併願制の適用対象となります。

### 【第一次試験合格発表時に併願校での合格となる場合】

第二次試験以降は、併願校での受験生とみなされます。

そのため、第二次試験は併願校で受験していただくことになります。

※ 第二次試験当日、誤って第一次試験会場に来校された場合の受験は認められません。

ご自身の受験校をよく確認の上、間違いのないよう試験会場に向かってください。

**【併願校での合格確認方法（第一次試験合格発表）】**

併願校での第一次試験合格となった場合、第1志望校及び併願校のどちらにも受験番号が掲載されますので、併願校の合格発表も確認してください。

例) 受験番号 30008 が併願校での第一次試験合格となる場合

第1志望校		併願校	
30001	30140	50002	50128
30002	30142	50003	30008
30004	以上〇〇名	50007	以上〇〇名
30006	以下の者は併願校に合格したため、第二次試験は併願校で受験すること。	50010	以下の者は併願校に合格したため、第二次試験は併願校で受験すること。
30009			
⋮			
⋮	30008	⋮	50004

**【最終合格発表後に併願校での合格となる場合】**

入学願書に記載された連絡先へ、併願校から連絡します。

その時点で併願校への入学を希望しない場合は、断ることも可能です。

※ 併願校以外の学校で欠員が生じた際にも、入学の意向を確認させていただくことがあります。